

## 令和3・4年度 教職課程自己点検・評価報告書 検証結果

本学では、大学全体の内部質保証に責任を持つ「内部質保証推進会議」の組織体制のもと、学部、研究科及び各種委員会等がPDCAサイクルに基づいた点検・評価に取り組んでいます。内部質保証推進会議は、各部局・部署の取組みを検証し、その結果が次年度の取組みに反映されるよう、各部局等に対して改善措置を指示する役割を担っています。

この度、教職課程運営委員会で作成された「令和3・4年度 教職課程自己点検・評価報告書」をもとに、本学における教員養成の取組みについて検証いたしました。

教職課程運営委員会の自己点検・評価は、一般社団法人全国私立大学教職課程協会の基準領域を踏まえたもので、同報告書には基準項目ごとに「現状説明」「長所・特色」「取組み上の課題」が示されており、根拠資料とともに確認できました。

検証結果からは、各学科の専門教育の特色を生かした教員養成に尽力していることが確認できた一方、改善を図らなければならない課題も見えてきました。この点について、内部質保証推進会議から教職課程運営委員会へ改善を要する事項として検討を指示いたしました。

教職課程運営委員会の自己点検・評価の結果によって示されたこれまでの取組みを更に充実・発展させ、これからの社会が求める有為な人材を輩出するため、大学を挙げて教育の質の向上・改善に取り組んで参ります。

令和5（2023）年12月

九州看護福祉大学  
内部質保証推進会議